

平成21年度完了

業務成績評定結果の概要

I. 業務成績概要（港湾空港を除く）

1. 業務の検査件数
2. 業務の成績

II. 業務成績概要（港湾空港部）

1. 業務の検査件数と成績評点
2. 業務の成績評定

平成 22 年 9 月 27 日
東北地方整備局

I. 業務成績概要（港湾空港除く）

1. 業務の検査件数

○平成21年度に実施した完了検査の総件数は2,201件である。

○平成20年度と比較し、総検査件数は約37%増加。（増592件）

表－1 業務の検査件数内訳

		区 分	19年度	20年度	21年度
検査件数	本官	完了検査	73	77	70
	分任官	完了検査	1,331	1,532	2,131
	全体	完了検査	1,404	1,609	2,201

※ H19は最終契約額が500万円を超える業務

※ H20, 21は最終契約額が100万円を超える業務

（うち低価格受注件数）

		区 分	19年度	20年度	21年度
検査件数	本官	完了検査	0	0	0
	分任官	完了検査	160	209	333
	全体	完了検査	160	209	333

※ 競争入札による予定価格1,000万円以上のうち、調査基準価格を下回った業務件数。

2. 業務の成績

(1) 概要

○平成21年度の成績は、最高86点、最低50点である。また、平均は74.2点である。

○昨年度との比較では平均点が0.1点低くなっている。

表-2 契約区分別業務成績（完了）

		19年度	20年度	21年度
件数	本官	73 (0)	77 (0)	70 (0)
	分任官	1,331 (160)	1532 (209)	2131 (333)
	計	1,404 (160)	1609 (209)	2201 (333)
平均点	本官	72.5 (-)	71.8 (-)	72.4 (-)
	分任官	73.7 (72.5)	74.4 (72.4)	74.3 (72.9)
	全体	73.7 (72.5)	74.3 (72.4)	74.2 (72.9)
最高点	本官	81 (-)	81 (-)	83 (-)
	分任官	87 (79)	89 (80)	86 (80)
	全体	87 (79)	89 (80)	86 (80)
最低点	本官	66 (-)	64.8 (-)	60 (-)
	分任官	58 (58)	53 (64)	50 (58)
	全体	58 (58)	53 (64)	50 (58)

低価格受注：（ ）内書き

業種別の成績

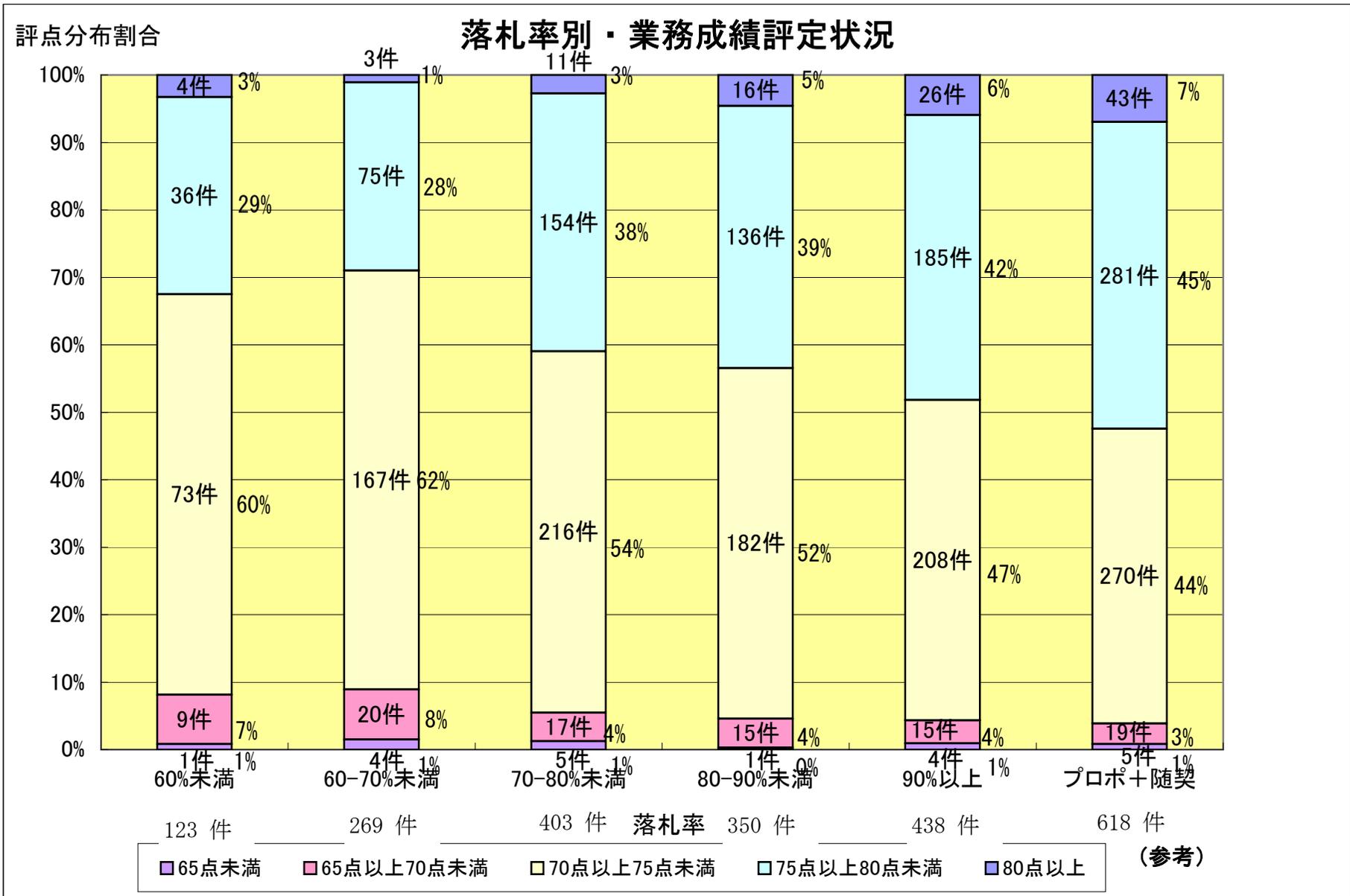
○業種別の件数は全5業種のうち、土木関係建設コンサルタント業務が全体の約6割（64.1%）を占める。

○業種別の成績は、全種別で平均点が70.9～74.5点と業種により差違がある。

表-3 H21年度の業種別の評定結果

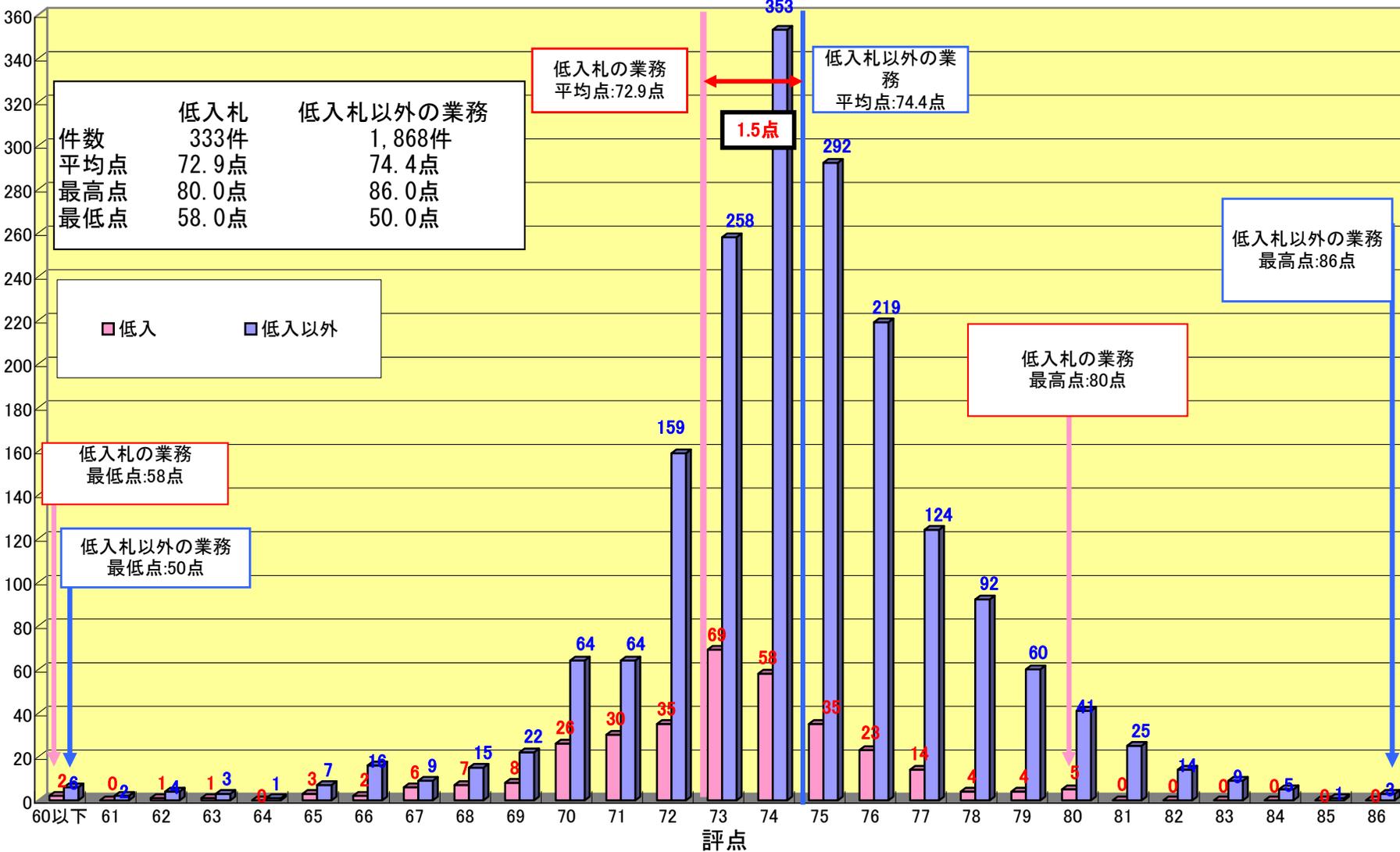
業 務 種 別	検査件数	評定結果			参考
		最高	最低	平均	H20平均
土木関係建設コンサルタント業務	1,411	86	50	74.5	74.8
測量	311	81	60	73.5	73.3
地質調査業務	133	81	65	73.8	74.4
建築関係建設コンサルタント業務	64	81	56	70.9	71.3
補償関係建設コンサルタント業務	282	82	60	74.2	73.9
全体	2,201	86	50	74.2	74.3

- 落札率が高くなるほど、75点以上の業務の割合が増加する傾向にある。
- 70点以上80点未満の業務が約9割（1983件、90.1%）を占める。



平成21年度完了業務 成績分布

業務件数



平成21年度 港湾空港関係業務件数及び成績評定取りまとめ一覧表

港湾空港部は、国土交通省港湾局の通達により評定しているため、成績の評価内容が異なっている。

1. 業務の検査件数と成績評定

項目	年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
		件数		
	本官		4	19
	分任官	40	80	134
	計	40	84	153
平均点				
	本官		75.5	75.2
	分任官	74.4	75	73.2
	計	74.4	75	73.5
最高点				
	本官		78	79
	分任官	83	82	80
最低点				
	本官		73	71
	分任官	65	63	48

* 件数について平成19年度は500万円以上、平成20、21年度は100万円以上で評定を行ったものである。

* 平成19年4月より、業務における低入札価格対象調査が導入された。

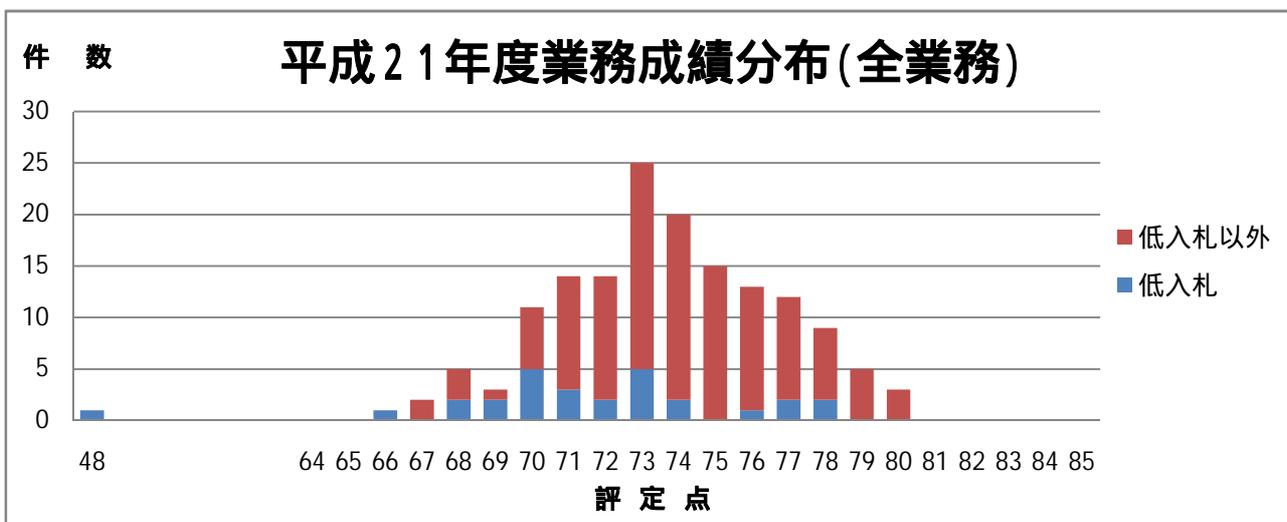
H19の低入対象件数は11件あり、平均点は72.9点、H20の低入対象件数は10件あり、平均点は73.5点、であった。H21の低入対象件数は28件で内訳は、最高点78点・最低点48点・平均点71.2点であった。

また、平成21年度の発注方式は簡易公募型プロポーザル33件、標準プロポーザル18件、公募型プロポーザル1件、総合評価標準型9件、総合評価簡易型20件、簡易公募型競争入札25件、通常指名競争入札47件で実施している。

2. 発注方式による比較

発注方式	検査件数	比率	成績評定		
			最高	最低	平均
価格競争	72	47.06%	79	48	72.0
総合評価	29	18.95%	77	70	73.7
プロポーザル	52	33.99%	80	68	74.0

3. 業務の成績評定



* 低入札とは、競争入札による予定価格が1,000万円以上で、調査基準価格を下回った業務を対象とする。